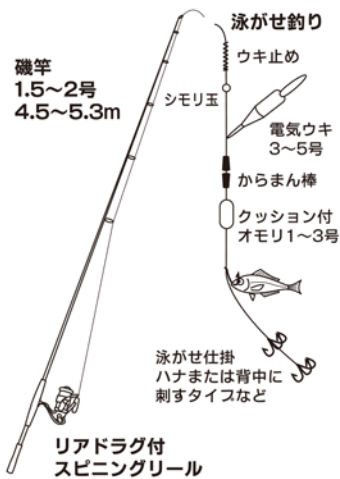




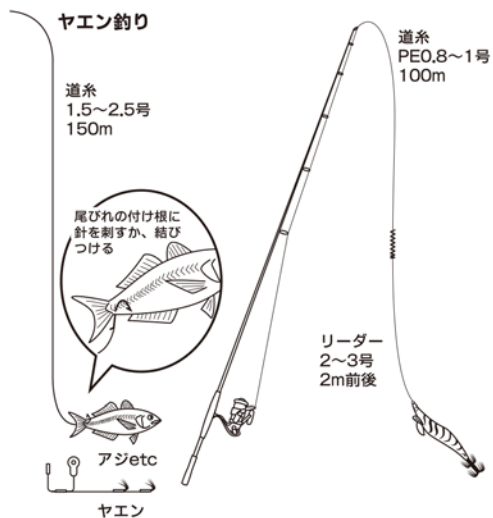
釣れるシーズン

春・夏
秋・冬

エサ釣り基本仕掛



エギング基本仕掛



釣りのテクニック

泳がせ釣り

エサのアジをセットして投入。アタリはウキがジワジワと沈んでいくので、しばらくアジを食わせてから大きくアワせる。やりとりは、イカが引けばドラグが出るくらいの設定にして、ゆっくり身切れしないように慎重に行う。タモ入れは、頭からすくいましょう。

ヤエン釣り

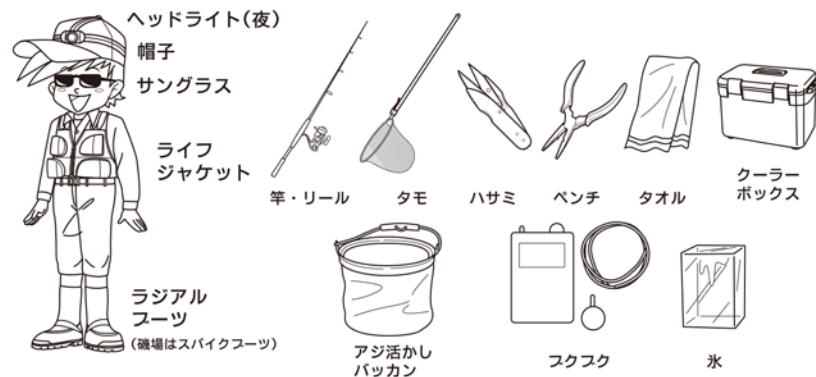
エサのアジをセットして、アジが走ればドラグが出るように設定する。イカが乗れば糸がドンドン出ていきますが、止まるまで待ちます。糸が止まったら2~3分程待ち、アジをしっかり食べさせます。ドラグを少し締めて、ゆっくりイカを手前まで寄せ、ヤエンを投入します。ヤエンがイカに掛かったら大きい引きがあるので、身切れしないように慎重に寄せましょう。

エギング

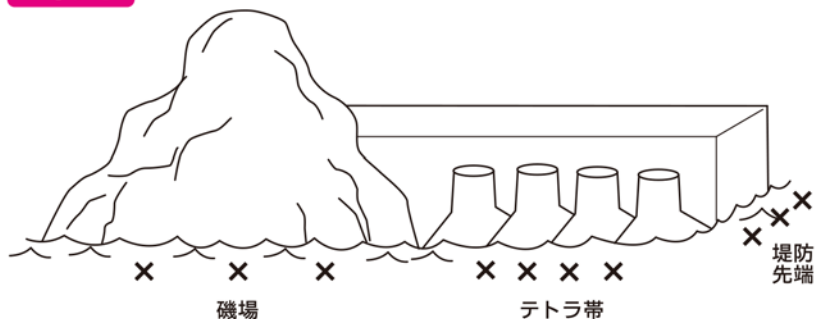
エギを遠投して着底したら、水中でエギが跳ねるようなイメージで2回程シャクリます。糸フケをとり、エギを着底させ、再びロッドをシャクする動作を繰り返します。アタリは、エギが沈んでいく時にあったり、次のシャクリの時に重みがかかるので、ゆっくり身切れしないように慎重に寄せましょう。

堤防アオリイカ釣りのスタイル

必要なタックル



ポイント



注意事項

エサのアジは酸素が少ないと非常に弱りやすいので、しっかりエアを入れてください。また、海水が汚れてきても弱ってしまうので、まめに海水を入れ替えてください。釣ったイカは、真水や氷に直接当たらない様に、ジップロックなどに入れてからクーラーBOXに入れると、鮮度良く持ち帰れます。

美味しい食べ方

刺身

釣ったらすぐに目と目の間をナイフなどで刺し、イカを締めます(色が白く変わる)。胴体を開き、足とエンペラをはずし、皮をはいたら、薄造り・イカソーメンが特に美味しい。